

気づきのシート



気づきのシートとは

認知症は“単なる物忘れ”とは違って病気です。そして誰もがかかる可能性のある、とても身近な病気です。認知症になると、日常生活に様々な支障が出てきます。認知症はそのような変化に早めに気づき、必要な医療や支援につなぐことが必要です。そのためには、本人だけでなく家族や周囲の人の気づきが大切です。

気づきの **チェックポイント**

- 身だしなみに気をつかわなくなる。季節に合わない服装をしている。
- 約束が守れない。時間や曜日を間違える。
- 同じことを何度も言う、尋ねる。
- 几帳面だった人が片付けができなくなる。
- よく物を探している。「あったものがない」と言う。
- 短期の記憶が出来ない
- 不安感が強くなる。
- 怒りっぽくなる
- 話しのつじつまが合わなくなる。
- 同じものを買ってくる。冷蔵庫に同じものが溜まっている。
- 食事の味付けが変わる、メニューが単調になる。
- 人の付き合いが億劫になる。

